

# 本田宗一郎と杉本龍造 お茶が鈴鹿の運命を変えた

本田技研工業が本市に進出を決定したときの市の担当者  
(当時の商工課商業振興係)であった山口五郎さんにお話を伺いました。



本田宗一郎氏:本田技研工業の創業者。平成2年12月1日に第3号の鈴鹿市の名誉市民章を受けた。平成3年8月5日に逝去。



イメージ写真

杉本龍造氏:昭和21年から50年まで、市長に在任。昭和57年12月1日に、第1号の名誉市民章を受けた。平成9年2月10日に逝去。

## ●旧軍施設の平和的な跡地利用に力を注いだ杉本市長

本田技研工業が鈴鹿に進出することになった背景には、当時の杉本龍造市長がつくった「工場設置奨励条例」がありました。

戦後の昭和21年7月に市長になった杉本市長は、積極的に工場誘致を進めていました。当時、戦時中の海軍施設などの軍用地が荒れたまま残っており、膨大な土地があったからです。

杉本市長は、なんとかここに、平和的で、市民が喜んで働ける場所をつくらうと思いました。そして、そのためには工業を誘致しなければならなかったのです。

そして、昭和25年の暮れに、全国で初めての「工場設置奨励条例」をつくりました。その内容は、法人市民税、固定資産税などの税額と同額の奨励金を3年間交付することに加え、農地の転用や土地の買収、用水・電力の確保などを市が代行するという

内容のものでした。

企業にとっては一番難しい面を市がやってくれるというので大変助かったわけです。そして、その後、多くの企業が来ることになったのです。

## ●一杯のお茶が宗一郎の心を打った

当時、本田技研工業は、大量生産工場の建設を計画し、全国に適地を探していました。全国30カ所の候補地に資料を求め、書類審査と現地調査で、愛知県の犬山市と鈴鹿市の2カ所が最終選考に残りました。

そして、昭和34年7月、本田宗一郎さんが鈴鹿市役所に現地視察に来ることになったのです。

赤地に白いヨットの絵の入ったアロハシャツを着た方と麻のスーツ姿の方が来られましたので、どちらの方が宗一郎さんか分からずに戸惑いましたが、アロハシャツを着た方が宗一郎さんだったのです。

その日は大変暑い日でした。わた

したちは、市長室で、冷えたお茶と熱いおしぼりを出しました。宗一郎さんは「これはおいしい」「これは気持ちええ」と満面の笑顔で話していました。

その後、現地での杉本市長の的を得た説明や、視察が終わり、別れるときの「別にお引き止めしませんから」という自然な接し方などにも、宗一郎さんは好感をもったと言われています。そして、その日、「ここで決めた」と鈴鹿進出を即決したと伺っています。

冷たいお茶を始めとする、素朴で相手を思いやった「おもてなしの心」が本田技研工業が鈴鹿進出を決めたきっかけになったと言われていることも事実です。

山口五郎さん  
(若松中一丁目)

# お茶についてのアンケート



9月29日から1週間、市政メールモニター（メルモニ）の方を対象に、お茶に関してアンケートを行いましたので、集計結果を紹介します。  
また、同アンケートの際に、お茶に関しての意見や考えを募集したところ、195人のメルモニさんからの声が届きましたので、その一部を紹介します。

三重県産の茶葉を使った「伊勢茶」。  
コンビニエンスストアなどで販売。  
[希望小売価格 500ml150円・税別]



鈴鹿市政メールモニター

## メルモニ

【お茶の摂取量など】

マスコットキャラクター「ヤッポ〜」

21世紀型アンケートシステム

調査期間 2003年9月29日(月)～10月5日(日)

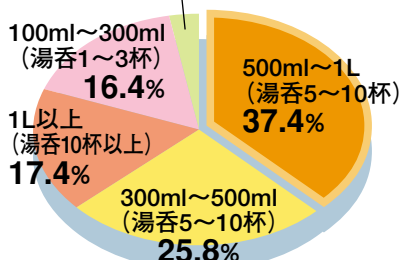
10月9日現在登録者数 / 1,061人

配信者数 1037人 回答者数 585人 回答率 56.4%

### Q1

1日にお茶をどれぐらい飲みますか？

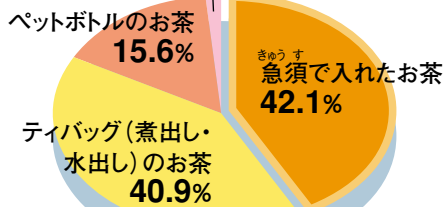
100ml未満(湯呑1杯以下) 2.9%



### Q2

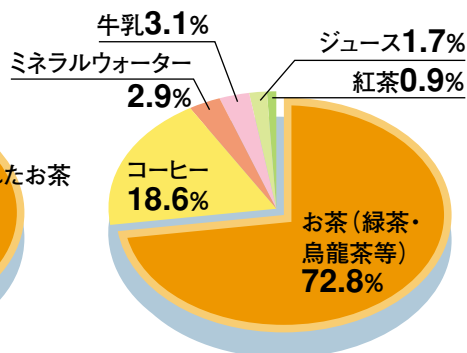
主に飲むお茶はどれですか？

缶のお茶 15.6%



### Q3

1日のうちで最も多く飲んでいる飲み物は何ですか？



## メルモニさんの



メルモニホームページでは、掲示板に書き込まれた意見や考えなどをすべて掲載しています。今回の195人の声もすべて公開していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.merumoni.city.suzuka.mie.jp/>

- 健康ブームの昨今、結構お茶は全国から注目を集められる作物じゃないでしょうか？粉茶や無農薬茶をたくさん開発して、もっと三重が全国から認知されるといいですね！(40歳・女性)
- お茶はどんな飲み物よりも好きです。さっぱりと体にもいいようですし。少し古くなったお茶は鍋で少し炒ります。とてもいい香りが戻って、おいしくなりますよ。(40歳・女性)
- お茶あまり好きではないです。ただ、家族に飲んだ方が良いわれ、少々飲んでます。(28歳・男性)
- 三重は、お茶の産地ですか？全国的にあまり知られていないように思えます。もっと、伊勢茶をPRする活動を期待します。伊勢茶ブランドのペットボトル商品が全国的に出回るよう、頑張ってください。(41歳・男性)
- 量は、あまり摂りませんが、お茶は、緑茶・紅茶・中国茶・ハーブティーなど、種類を問わず、好きです。その中でも、緑茶は大好きです。特に伊勢茶は、おいしいと思います。(35歳・女性)
- 子供もわたしもお茶が大好きです。子供も赤ちゃんのときからジュースは虫歯になりやすいので、お茶ばかり飲ませていたらお茶が好きなようになったようです。(34歳・女性)
- お茶には体にいい成分が多く含まれています。この成分を上手に吸収できる飲み方(粉茶など)を教えてください。もっとお茶を飲むようになると思います。(33歳・女性)
- お茶好きなので、おいしい煎茶には目がないです。年に2回くらい

良いお茶をまとめ買いますが、お茶の産地に生まれて良かったなあと。年間軽く2万円くらいは、お茶葉代です。(39歳・女性)

- 伊勢茶・全国生産高3位を誇っていても、全然有名じゃないですね。伊勢茶ペットボトルは三重県の南の方のお茶らしいけどおいしくない。鈴鹿で採れて作ったお茶はとってもおいしいんだけどねえ。F1で世界に有名になってきたんだから鈴鹿茶で売った方がいいかも。(40歳・女性)
- 夏の暑い時期は、冷たい麦茶やウーロン茶がおいしいですが、これからは、あつたい緑茶が恋しくなってきますね。お寿司屋さん大きい湯飲みで飲む、濃い目のお茶が最高です！(30歳・女性)
- 日本食にお茶。最高の組み合わせです。子供たちが小学生の時は水筒にお茶を入れて学校へ持参しました。今は時代も変わり水筒からペットボトルのお茶の時代となりました。私は不要になった水筒をごみにした時、心の痛みに悩みながらも時代の変遷を感じました。(51歳・女性)
- 歳を取ると水分補給をしないと体に悪い、間食をしないようにできるだけお茶で満足させる。日本人はお茶という宝物があるのに、若い人はコーヒーとかを好むが、これも致し方ないことだと思います。最近ではペットボトルのお茶が飲まれているので、お茶の需要も増えているのではないかと思います。(75歳・男性)
- お茶の葉をミルサーにかけて粉末状態にして、丸ごと飲んでます。体にもいいし、ごみも減っていいですよ。(36歳・女性)
- 家族全員、緑茶が大好きでお茶を良く飲みますので、あまり消毒をしてないおいしいお茶が飲みたいです。(50歳・女性)
- お茶は体によく、歯にも優しい。だから、空気と同じくらい身近な欠かせない存在です。そして、おいしい茶を飲むためには水が大事である。その点まで考えて、おいしい茶を飲める環境を喜びたい。鈴鹿市の水っておいしいですね。(32歳・女性)